

令和4年度 ウィズ発達支援センター
事業者向け児童発達支援自己評価表（公表）

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 改善目標・工夫している点など |
|---------|---|--|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | ・基準上の配置は十分ですが、朝の会では人数・内容によりグループを分け、適切な課題を提供することが出来るよう工夫をしたり、動きのある活動の際には仕切りを開放し居室を広げて使用しています。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | ・基準としては満たしていますが、個別対応が必要なお子さんがいたり外出時には危険を伴うため、安全に、かつ安心できる環境で支援を行うことが出来るよう職員を配置しています。 |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | ○ | | ・生活空間を構造化し、視覚的に分かりやすいように工夫をしています。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | ○ | | ・コロナウィルス感染対策として、活動毎に消毒を行っています。加えて、生活支援センターの利用者さん中心に玩具・教材の消毒をしていただき、降園後は職員が室内設備の消毒などを行い、清潔で安心することの出来る環境を整えています。また、転落等の事故がないよう窓にストッパーを取り付け、安全の確保をしながら換気を行っています。 |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | ・日々の記録をもとに、職員がモニタリングを行い支援計画を立てています。 |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | ・アンケートを実施し、ミーティングにて保護者の意見等を確認し業務改善に繋げ、保護者の意向に添うことが出来るよう努めています。 |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | ・保護者・事業所共に自己評価を行い、ホームページで公開しています。 |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | ○ | ・外部評価は行っていません。今後、検討していきます。 |

適切な支援の提供

| | | | | |
|---|--|---|--|--|
| ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | ・年4～5回程度の法人内研修や外部研修に参加し、自己研鑽に努めています。 |
| ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | ・本人・保護者のニーズを伺い客観的に課題を分析し、意向に沿った個別支援計画を作成することが出来るよう心掛けています。 |
| ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | ・保護者からの聞き取り・行動観察から評価しています。共通のアセスメントツールは使用していないため、今後検討していきます。 |
| ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか | ○ | | ・個別支援計画にはガイドラインに沿った項目を記載しており、具体的な取り組みや内容も記載しています。 |
| ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | ○ | | ・月毎に担当職員が個別支援計画の振り返り・評価を行っています。 |
| ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | ・活動計画や季節の行事等、職員が役割分担をし、計画立案を行っています。 |
| ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | ・コロナ禍で制限はありましたが、安心・安全を第一に考え代替の活動を計画しました。コロナウィルス感染防止対策を行いながら、季節の行事や外出学習・買い物学習など、様々な体験を積むことが出来るよう工夫しています。 |
| ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | ○ | | ・個別の課題だけでなく、集団活動の中で習得することが出来るものや経験することが出来るものにも着目し、支援計画に盛り込んでいます。 |
| ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | ・活動予定表で役割が明確化されているため確認することが出来ています。細かな打ち合わせ等は都度、という形になっています。 |
| ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | ・送迎担当の職員や他部署と兼務している職員がおり職員全員が揃うことが難しいため、日々の振り返りや伝達はその場にいる職員で行い、書面にて確認しています。 ・月に2回のミーティングで日々・月ごとの記録をもとに振り返りを行い、情報共有を行い支援に繋げています。 |

| | | | | | |
|--------------|---|--|---|---------------------------------------|--|
| | ①9 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につながっているか | ○ | | ・日々の様子を記録し月に一度評価、ミーティングで情報交換を行い支援に繋げています。 |
| | ②0 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | ・定期的に確認し、個別支援計画の見直しの判断をしています。 |
| 関係機関や保護者との連携 | ②1 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | ・管理者をはじめ、支援を行っている職員が参加させていただいています。 |
| | ②2 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | ○ | | ・保健センターや市の支援課・相談室・保育園・幼稚園等の関係機関と連携し支援を行っています。 |
| | ②3 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | | | ・現在、対象者がいません。 |
| | ②4 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | | | ・現在、対象者がいません。 |
| | ②5 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | ○ | | ・移行支援として情報提供や情報共有を行い、スムーズな移行を心掛けています。 |
| | ②6 | 移行支援として小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | ○ | | ・地域小や特別支援学校と調査票を通しての情報提供や、見学・懇談で情報共有、また、就学時には連絡会にて情報共有を行っています。 |
| | ②7 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | ・専門機関と情報交換をしたり、他機関の研修に参加する機会を設けています。今年度もコロナウィルスの影響で回数は減少し、リモートでの参加が主となりました。 |
| | ②8 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | ・今年度は対象のお子さんがいなかったため、直接的な交流は見合わせました。 ・活動の一環として、地域の保育園・幼稚園との交流も視野に入れていきます。 |
| | ②9 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか | ○ | | ・コロナウィルスの影響でリモートでの参加となりましたが、自立支援協議会(こども部会)に参加しました。 |
| ③0 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | ・送迎時や連絡ノート、面談等で状況や課題を共有しながら支援を行っています。 | |

| | | | | | |
|--|----|---|--|---|--|
| | ③① | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | | ○ | ・ペアレント・トレーニングは行っていませんが、他機関が行う研修案内を配布するなど、情報提供を行っています。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 | ③② | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | | ○ | ・利用開始の際にお話しています。 |
| | ③③ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | | ○ | |
| | ③④ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | | ○ | |
| | ③⑤ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | ・今年度もコロナウィルス感染防止策として就学説明会は開催せず、資料の配布と必要に応じて面談を行いました。 ・保護者会・放課後等デイサービス説明会を行い、保護者同士が交流することの出来る機会を設けました。 |
| | ③⑥ | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | ○ | ・迅速に対応することが出来るよう、心掛けています。 |
| | ③⑦ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | ○ | ・活動予定表やお便りの発行、ホームページの更新を定期的に行い発信しています。 |
| | ③⑧ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | | ○ | ・利用開始時に個人情報の取扱いについての説明を行い、漏洩等が無いよう注意をしています。 |
| | ③⑨ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | | ○ | |
| | ④④ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | ・今年もコロナウィルス感染防止策としてウィズ・フェスタを中止としましたが、安全対策を講じながら、りんご狩りや地域の商店などと交流を行っています。 |

| | | | | | |
|---------|----|---|---|---|--|
| 非常時等の対応 | ④1 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症に関しては法人のガイドラインを配布し周知しました。 ・地震・火災・水害の訓練を実施しました。 |
| | ④2 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・当日利用していただいている方を対象に避難訓練を行いました。水害に関しては保護者の方に協力していただき引き渡し訓練を実施し、より具体的な訓練を行うことが出来ました。 |
| | ④3 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | ○ | | |
| | ④4 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者と確認を行い、お弁当・おやつを持参していただき、外注のお弁当に関しては除去食をお願いしています。 |
| | ④5 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | |
| | ④6 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | |
| | ④7 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | | ○ | <ul style="list-style-type: none"> ・利用開始時に施設に関してのお話をさせていただいていますが、個別支援計画への記載はしてないため、検討します。 |